

若松商業高校 佐 瀬 朗
 福大付属中学校 佐 藤 忠 知

(7) 講習内容

- 発音, ストレス, リズム, イントネーションに関する練習。
- 英語の指導法に関する討論, 会話。
- 聴覚教材による練習, 歌唱その他。

(8) テキスト

- 文部省: Guide book, Seminar for Teachers of English
- 県教委: Stress, Rhythm & Intonation

(9) その他

全員宿泊とし, 講習期間中は英語を使用し, 個人本位の練習を主として行なった。

5 新採用教員等講習会

(1) 小中学校

① 趣 旨

小, 中学校教員新採用者に対し, 服務関係法令, ならびに学力向上, 生活指導等に関する研修を行ない, 教育公務員としての厳正な服務態度の養成と指導力の向上を図る。

② 会 期

1学期中に2日間の子定で実施する。

③ 開催地および参加範囲

開催地出張所	参 加 範 囲
信岩南 北両 会 会	信安南 北両 津会津 沼 沼
夫 瀬 津 津 沼 沼	伊 達, 安 達 伊 岩, 瀬 津 耶 麻
東石田 石相 白 川 村城馬	東白川, 西白河 石 川, 村 田 村, 城 石 相, 馬, 双 葉

(2) 高等学校

① 趣 旨

高等学校新採用教員に対し, 服務関係諸法規を中心に研修を行ない, 教育公務員として必要な知識を与えるとともに, 厳正な服務態度を養成する。

② 期 日

昭和37年6月21日(土)~22日(金) 2日間

③ 会 場

県立郡山商業高等学校

④ 参加人員

138名

6 校長, 指導主事講座

文部省は校長, 指導主事に対し, 学校管理, 所属職員の指導監督, 各教科指導上の諸問題などについて5月~12月までの8カ月にわたり, 各2週間の会期をもって, 東京学芸大学大泉中学校で研修講座を開設した。

本県かは下記のとおり派遣した。

(1) 小学校長講座

表 郷 1 小校長	橋 本 重 一	第 1 回
滝 根 小校長	長 田 久 男	第 2 回
赤 津 小校長	戸 田 正 助	第 3 回
大 芦 小校長	高 橋 薫	第 4 回
山木屋 小校長	酒 井 義 正	第 5 回
津 島 2 小校長	荒 川 末 寿	第 6 回
駒ヶ嶺 小校長	小 林 芳 雄	第 7 回

(2) 中学校長講座

渡 瀬 中校長	藤 田 清	第 1 回
戸 沢 中校長	羽根田 正 悦	第 4 回
伊 南 中校長	竹 内 道 覚	第 5 回
内 郷 3 中校長	佐 藤 右 京	第 7 回

(3) 高等学校長講座

双 葉 高校長	池 下 泰 弘	第 2 回
田 村 高校長	津 田 悌	第 3 回

(4) 指導主事講座

学校教育課指導主事(技家)	佐久間 俊 忍	第 1 回
〃 (数学)	栗 村 道 彦	第 2 回
南会津出張所指導主事(音楽)	平 野 清 吉	第 3 回
田村出張所指導主事(理科)	武 田 亨	第 4 回
耶麻出張所指導主事(国語)	長谷川 磐 雄	第 5 回
西白河出張所指導主事(社会)	遊 佐 竜 雄	第 6 回
福島第二高校教諭(定通)	芳 賀 守	第 6 回
双葉出張所指導主事(道徳特活)	片 寄 義 光	第 7 回

7 校長等海外教育事情視察

文部省の補助による海外視察は, 小, 中, 高等学校長代表に引きつづき, 本年度は県教委関係者の代表を派遣することにし, 学校教育課長酒井忍氏を推薦した。

○氏は約2カ月にわたりアメリカ合衆国を中心として